

結果の概要Ⅱ

2 市町別人口

(1) 総人口

推計人口を市町別にみると、浜松市が797,164人で最も多く、次いで静岡市の701,803人と続き、この両市で県人口の40.7%を占めている。

前年に比べ人口が増加したのは6市町で、増加数は袋井市の350人が最も多く、増加率では長泉町の0.52%が最も高くなっている。

一方、人口が減少したのは29市町で、減少数は静岡市の3,186人が最も多く、減少率では川根本町の2.85%が最も高くなっている。

図 7 市町別人口増減率（平成28年10月1日現在 対前年比）

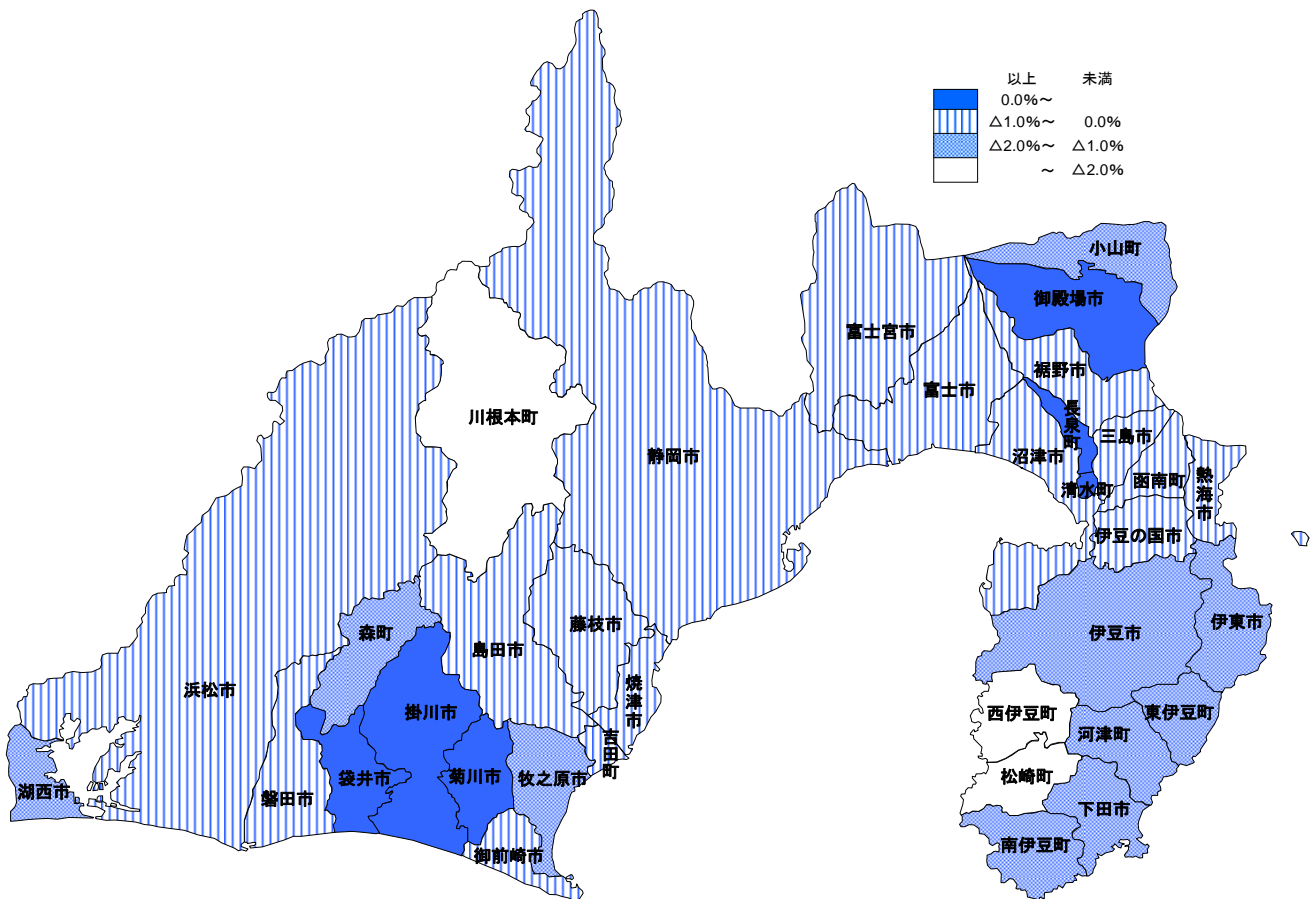


表 3 人口増減の大きい市町

順位	増加数(人)			順位	増加率(%)			順位	減少数(人)			順位	減少率(%)		
1	袋井市	350	-	1	長泉町	0.517	1	1	静岡市	3,186	1	1	川根本町	2.850	2
2	長泉町	219	1	2	清水町	0.439	-	2	沼津市	1,679	2	2	西伊豆町	2.514	1
3	掛川市	216	-	3	袋井市	0.408	-	3	富士市	889	5	3	松崎町	2.223	3
4	菊川市	179	-	4	菊川市	0.383	-	4	浜松市	816	3	4	下田市	1.981	4
5	清水町	141	-	5	掛川市	0.188	-	5	焼津市	746	4	5	伊豆市	1.846	7
6	御殿場市	4	-	6	御殿場市	0.005	-	6	伊東市	740	6	6	東伊豆町	1.774	5
								7	湖西市	606	16	7	森町	1.441	13
								8	伊豆市	578	8	8	南伊豆町	1.290	8
								9	牧之原市	497	7	9	河津町	1.287	6
								10	島田市	479	9	10	小山町	1.123	11

※当年増加市町数 6
 ※前年増加市町数 1
 (注) □内の数字は前年の順位(「-」は減から増へ変化)

(2) 自然動態

5市町で増加し、増加数は長泉町が187人で最も多く、増加率でも長泉町が0.44%で最も高くなっている。一方、30市町で減少となり、減少数は静岡市が2,567人で最も多く、減少率では西伊豆町が1.96%で最も高くなっている。

表 4 自然増減の大きい市町

順位	増加数(人)			順位	増加率(%)			順位	減少数(人)			順位	減少率(%)		
1	長泉町	187	1	1	長泉町	0.44	1	1	静岡市	2,567	1	1	西伊豆町	1.96	1
2	御殿場市	87	4	2	清水町	0.13	-	2	沼津市	988	3	2	川根本町	1.82	2
3	袋井市	55	2	3	御殿場市	0.10	4	3	浜松市	922	2	3	河津町	1.55	8
4	清水町	41	-	4	袋井市	0.06	3	4	伊東市	696	4	4	南伊豆町	1.53	3
5	裾野市	17	3	5	裾野市	0.03	2	5	熱海市	547	5	5	松崎町	1.52	4
								6	焼津市	536	8	6	熱海市	1.46	5
								7	島田市	472	7	7	東伊豆町	1.38	6
								8	富士市	434	6	8	伊豆市	1.18	9
								9	富士宮市	416	12	9	下田市	1.08	7
								10	伊豆市	369	10	10	伊東市	1.02	10

※当年増加市町数 5
 ※前年増加市町数 5
 (注) □内の数字は前年の順位(「-」は減から増へ変化)

(3) 社会動態

11市町で増加し、増加数は掛川市が326人で最も多く、増加率では熱海市が0.60%で最も高くなっている。一方、24市町で減少となり、減少数は沼津市が691人で最も多く、減少率では川根本町が1.03%で最も高くなっている。

表 5 社会増減の大きい市町

順位	増加数(人)			順位	増加率(%)			順位	減少数(人)			順位	減少率(%)		
1	掛川市	326	-	1	熱海市	0.60	2	1	沼津市	691	1	1	川根本町	1.03	1
2	袋井市	295	-	2	菊川市	0.46	-	2	静岡市	619	2	2	下田市	0.90	3
3	藤枝市	227	1	3	袋井市	0.34	-	3	湖西市	463	11	3	小山町	0.84	9
4	熱海市	225	4	4	清水町	0.31	-	4	富士市	455	5	4	湖西市	0.77	15
5	菊川市	213	-	5	掛川市	0.28	-	5	裾野市	380	7	5	裾野市	0.72	8
6	三島市	169	-	6	河津町	0.26	-	6	牧之原市	240	6	6	松崎町	0.70	10
7	浜松市	106	-	7	南伊豆町	0.23	-	7	焼津市	210	3	7	伊豆市	0.67	7
8	清水町	100	-	8	藤枝市	0.16	4	8	伊豆市	209	9	8	森町	0.59	14
9	長泉町	32	5	9	三島市	0.15	-	9	下田市	206	10	9	西伊豆町	0.56	2
10	南伊豆町	20	7	10	長泉町	0.08	3	10	小山町	163	17	10	牧之原市	0.53	5

(注) □内の数字は前年の順位(「-」は減から増へ変化)

(4) 年齢構成

年齢3区分別の構成割合をみると、年少人口割合が最も高いのは長泉町の16.23%、最も低いのは熱海市の6.89%で、その差は9.34ポイントとなっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは長泉町の62.23%、最も低いのは西伊豆町の43.53%で、その差は18.70ポイントとなっている。

老年人口割合が最も高いのは西伊豆町の48.65%、最も低いのは長泉町の21.55%で、その差は27.10ポイントとなっている。

表 6 市町別年齢構成割合

(1) 上位10市町

(単位:%)

順位	年少人口			順位	生産年齢人口			順位	老年人口		
1	長泉町	16.23	1	1	長泉町	62.23	1	1	西伊豆町	48.65	1
2	袋井市	15.14	2	2	袋井市	61.87	2	2	川根本町	47.57	2
3	御殿場市	14.59	3	3	御殿場市	61.61	3	3	熱海市	45.74	3
4	菊川市	14.34	6	4	裾野市	61.16	4	4	南伊豆町	44.81	4
5	裾野市	14.33	5	5	吉田町	60.99	6	5	松崎町	44.36	5
6	吉田町	14.21	3	6	清水町	60.86	7	6	東伊豆町	44.03	6
7	清水町	14.17	7	7	小山町	60.82	5	7	河津町	41.06	7
8	掛川市	14.09	8	8	湖西市	60.45	8	8	伊東市	40.73	8
9	磐田市	13.69	9	9	菊川市	60.04	10	9	下田市	39.96	9
10	浜松市	13.52	11	10	富士市	59.79	11	10	伊豆市	38.83	10

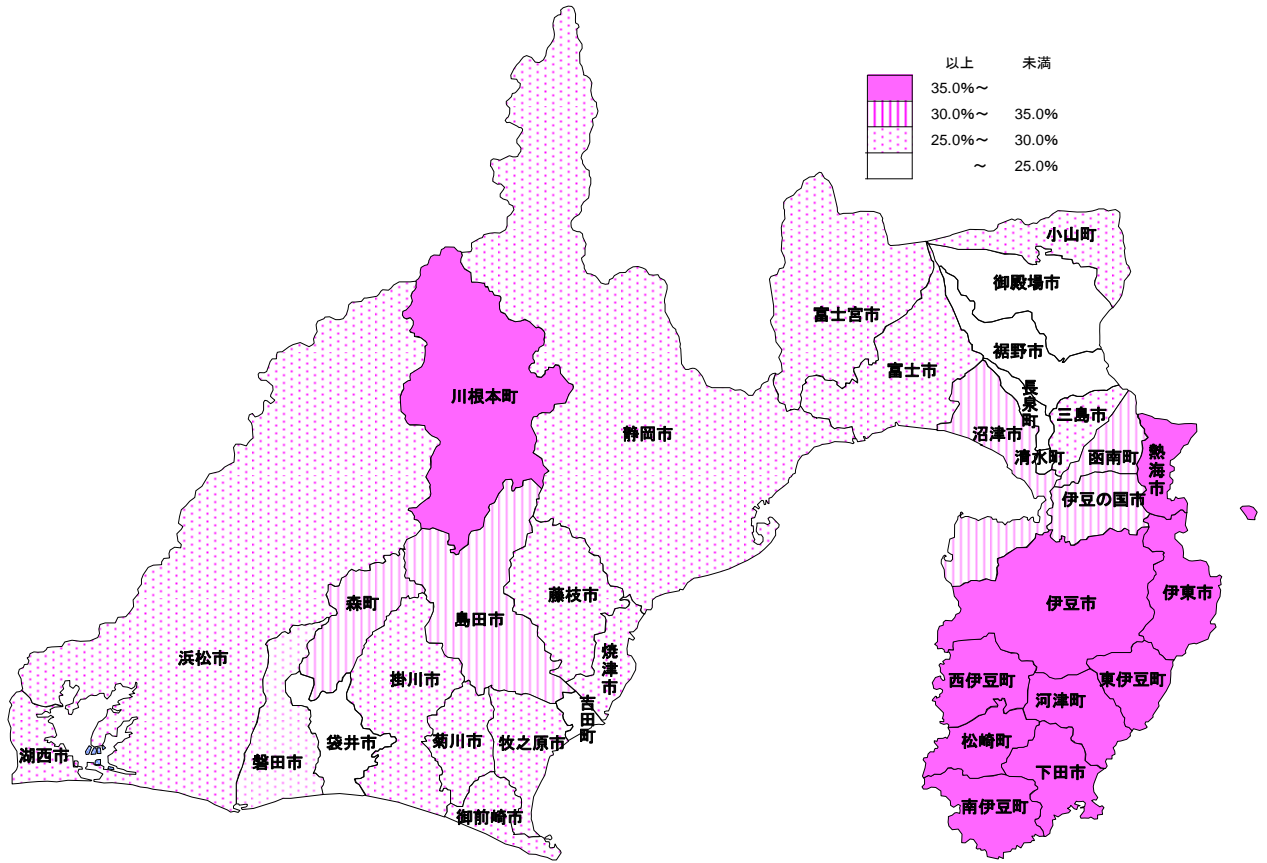
(2) 下位10市町

(単位:%)

順位	年少人口			順位	生産年齢人口			順位	老年人口		
1	熱海市	6.89	1	1	西伊豆町	43.53	1	1	長泉町	21.55	1
2	川根本町	6.94	2	2	川根本町	45.49	2	2	袋井市	22.99	2
3	西伊豆町	7.81	3	3	南伊豆町	45.58	3	3	御殿場市	23.80	3
4	東伊豆町	7.98	4	4	松崎町	46.95	4	4	裾野市	24.51	4
5	松崎町	8.70	5	5	熱海市	47.37	5	5	吉田町	24.79	5
6	伊豆市	9.14	6	6	東伊豆町	47.99	6	6	清水町	24.98	6
7	下田市	9.49	8	7	河津町	48.26	7	7	菊川市	25.62	7
8	南伊豆町	9.61	7	8	伊東市	49.44	8	8	掛川市	26.13	9
9	伊東市	9.82	9	9	下田市	50.55	9	9	湖西市	26.26	8
10	河津町	10.68	10	10	伊豆市	52.03	10	10	富士市	26.86	10

(注) □内の数字は前年の順位

図 9 市町別老年人口割合（平成 28 年 10 月 1 日現在）



(5) 平均年齢

平均年齢が最も高いのは、川根本町の 58.5 歳、最も低いのは長泉町の 42.8 歳で、その差は 15.7 歳となっている。

表 7 市町別平均年齢

(単位:歳)

順位	高い市町	順位	低い市町
1	川根本町 58.51	1	長泉町 42.76
2	西伊豆町 58.28	2	袋井市 44.11
3	熱海市 56.55	3	御殿場市 44.49
4	松崎町 56.35	4	裾野市 44.91
5	南伊豆町 56.19	5	清水町 45.02
6	東伊豆町 55.71	6	吉田町 45.30
7	河津町 54.04	7	菊川市 45.55
8	下田市 53.97	8	湖西市 46.10
9	伊豆市 53.71	9	掛川市 46.20
10	伊東市 53.52	10	磐田市 46.34

(注) 内の数字は前年の順位

3 地域圏別年齢構成割合

平成28年10月1日現在の年齢3区分別の構成割合を地域圏別にみると、年少人口割合が最も高いのは「志太榛原・中東遠地域」と「西部地域」の13.5%、最も低いのは「伊豆半島地域」の9.5%となっている。

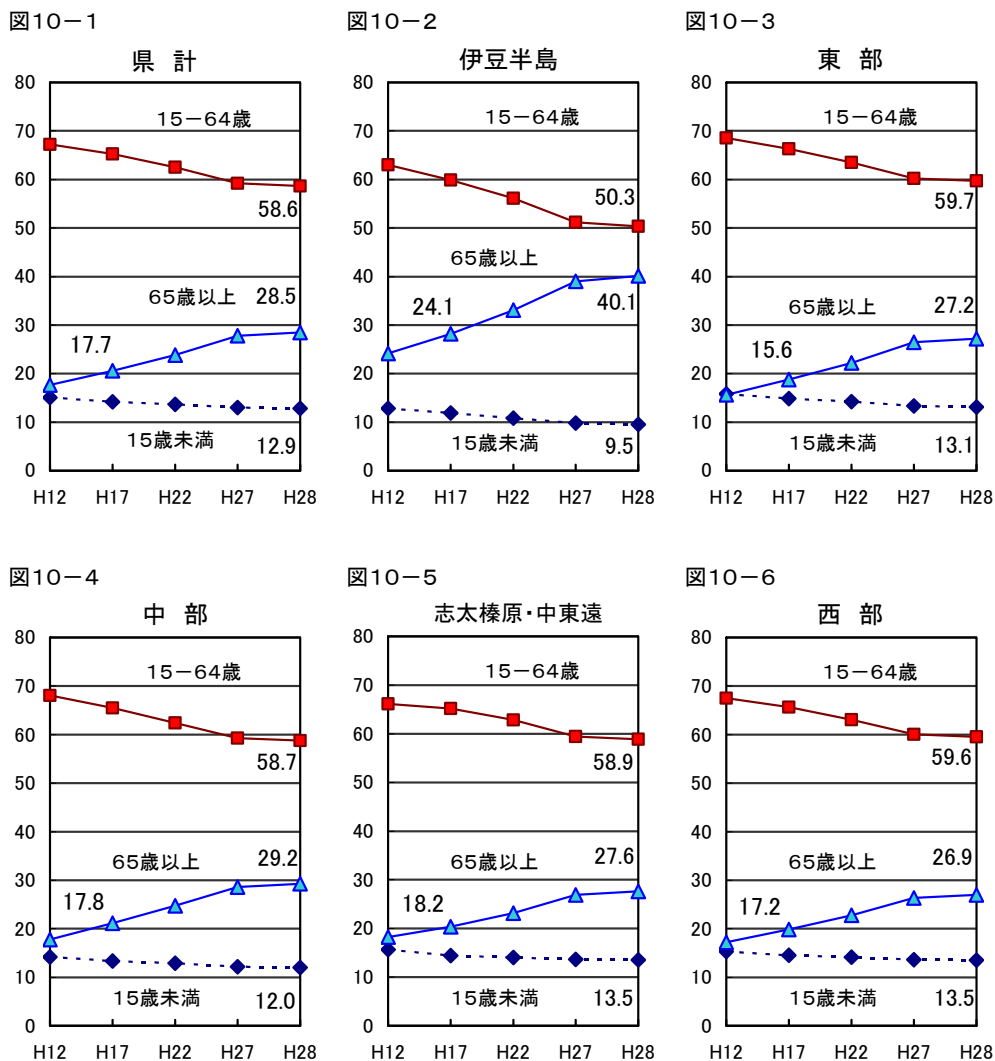
生産年齢人口割合が最も高いのは「東部地域」の59.7%、最も低いのは「伊豆半島地域」の50.3%となっている。

老年人口割合が最も高いのは「伊豆半島地域」の40.1%、最も低いのは「西部地域」の26.9%となっている。

また、老年人口割合を平成12年国勢調査時と比べると、「伊豆半島地域」は16.0ポイント増、「東部地域」は11.6ポイント増、「中部地域」は11.4ポイント増、「志太榛原・中東遠地域」は9.4ポイント増、「西部地域」は9.7ポイント増となっている。

なお、県全体では10.8ポイント増となっている。

図10 地域圏別年齢構成割合の推移



各市町ごとのグラフは統計表に掲載。

4 外国人人口

(1) 総人口

平成 28 年 10 月 1 日現在の本県の外国人人口は、63,049 人で前年に比べ 3,453 人増加し、増加率は 5.8%となっている。

男女別にみると、男 29,448 人、女 33,601 人で、性比は 87.64 となっている。

本県の総人口に占める割合は、1.71%で、前年より 0.1 ポイント増加した。

表 8 外国人人口の推移

年	外国人推計人口(人)			総数の増減率(%)	総人口に占める割合(%)
	総数	男	女		
24年	52,847	24,094	28,753	-8.2	1.41
25年	46,733	20,927	25,806	-11.6	1.26
26年	45,608	20,513	25,095	-2.4	1.23
27年	59,596	27,649	31,947	30.7	1.61
28年	63,049	29,448	33,601	5.8	1.71

※平成 27 年の人口は、国勢調査確定値。
※外国人人口には国籍不明の者は含まない。

(2) 市町別人口

外国人人口は、浜松市の 16,982 人が最も多く、外国人人口全体の 26.93%を占めている。

前年に比べ外国人人口が増加したのは 31 市町で、増加数では浜松市の 543 人が最も多くなっている。

一方、前年より減少したのは 4 市町で、減少数では湖西市の 118 人が最も多くなっている。市町総人口に占める外国人の割合は、中東遠地域及び西部地域で高くなっている。

表 9 市町別外国人人口

順位	外国人人口(人)		市町総人口に占める割合(%)		増加数(人)		減少数(人)			
1	浜松市	16,982	1	菊川市	5.37	1	浜松市	543	湖西市	118
2	静岡市	7,307	2	湖西市	3.60	2	袋井市	404	下田市	15
3	磐田市	5,471	3	吉田町	3.31	4	菊川市	333	川根本町	12
4	富士市	3,853	4	磐田市	3.28	3	静岡市	321	裾野市	10
5	掛川市	3,083	6	袋井市	3.23	5	富士市	302	-	-

(注) 内の数字は前年の順位

図 1 1 市町別外国人人口割合（平成 28 年 10 月 1 日現在）

